

(専門基礎分野)

授業科目	解剖生理学Ⅱ	講師	呼吸器科医師	実務経験	単位数
			外部講師	○	1
学習目標	1.循環器、呼吸、血液の解剖生理について学び、正常な人体を理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期
回数	主 題	学 習 内 容	授業方法	講師	第1学期
1	循環器の解剖生理	1.循環器とは 1)循環器の構成 2.心臓 1)心臓の構造	講義	外部講師	
2		1.心臓 1)心臓の働きとその仕組み 2.心臓の拍動 1)心電図	講義	外部講師	
3		1.心臓の拍動 1)心臓の刺激伝道系 2.心臓 1)心臓の血管	講義	外部講師	
4		1.血管の構造と種類 1)動脈と静脈 2.循環経路 1)肺循環 2)体循環 3)門脈循環 4)胎児循環	講義	外部講師	
5		1.血圧 1)血圧とその調節 2)血流と脈拍	講義	外部講師	
6	血液・リンパの解剖生理	1.微小循環とリンパ系 1)毛細血管 2)側副循環と吻合 3) 間質液 2.リンパ節・脾臓・胸線の働き 3.生体の防御機能 1)非特異的防御機構 2)特異的防御機構	講義	外部講師	
7		1.血液 1)血液の働きと一般的性質 2)血液の成分と各機能	講義	外部講師	

		赤血球		
8		1.血液 1)血液の成分と各機能 白血球、血小板	講義	外部講師
9		1.血液 1)血液の成分と各機能 血漿	講義	外部講師
10		1.血液 1)血液の成分と各機能 血液の凝固と線溶 赤血球沈降速度、血液型 2)止血機構	講義	外部講師
11	呼吸器の解剖生理	1.呼吸器とは 1)呼吸器の構成 2)呼吸器の発生 2.上気道 1)外鼻・鼻腔 2)副鼻腔 3)咽頭 4)喉頭	講義	呼吸器科 医師
12		1.下気道・肺 1)気管・気管支 2)肺 2.胸膜・縦隔 1)胸膜 2)縦隔 3)胸部内臓 4)胸腺	講義	呼吸器科 医師
13		1.換気 1)呼吸のメカニズム 2)吸気と呼気 3)胸腔内圧と肺の弾性 4)呼吸の型	講義	呼吸器科 医師
14		1.ガス交換 1)肺におけるガス交換 2)内呼吸と外呼吸 3)吸気・呼気ของガス組成 4)血液ガス 2.ガス運搬 1)酸素の運搬 2)二酸化炭素の運搬 3.発声 1)発声と構音	講義	呼吸器科 医師
15	評価	筆記試験		

評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 からだの地図帳
----------	-----------	------	--------------------------------------